

5月号

吾孺二中 ニュースレター

A to Z

墨田区立吾孺第二中学校

令和8年5月11日

自分を見つめ、仲間とつくる5月に

校長 佐藤 順一

新緑の季節を迎え、学校には心地よい風とともに、生徒たちの明るい声が響いています。5月は、修学旅行や運動会など、仲間と力を合わせて取り組む行事が多い時期です。こうした特別活動は、学級や学年の枠を越えて関わり合い、よりよい人間関係を築いていく大切な機会です。本校ではキャリア教育の柱として「基礎的・汎用的能力の4つの力」を育てていますが、これまで生徒たちは、仲間とつながり、支え合う「つながる力」を中心に成長してきました。

5月の行事が続くこの時期、私が特に大切にしたいのは「自分を見つめる力」です。行事には、リーダーとして前に立つ役割もあれば、フォロワーとして仲間を支える役割もあります。どちらが優れているということではなく、どちらも集団にとって欠かせない存在です。大切なのは、自分の得意なことや好きなことを見極め、集団のためにどのように力を発揮できるかを考えることです。

「自分は何ができるのか」「どんな場面で力を発揮できるのか」「どのように役に立てるのか」を自分自身で見つめ、選び取ることは、これからの人生を支える大切な学びです。自分の強みを生かして役割を果たしたとき、生徒たちは「自分は役に立てた」という自己有用感を得ます。この感覚は、子どもたちが自分に自信を持ち、次の挑戦へ踏み出す力になります。

また、行事には思い通りにいかないこともあります。意見がぶつかったり、練習がうまくいかなかったり、時には悔しい思いをすることもあつてでしょう。しかし、微調整はあつても「みんなでやる」と決めたら全員で取り組む、その一つひとつを仲間と乗り越えていく経験こそが、もう一つの大切な力である「乗り越える力」を育てます。困難に向き合い、仲間と支え合いながら前に進む経験は、生徒たちの心を大きく成長させます。

そして、これらの行事が終わったあと、生徒たちはキャリアパスポートを使って自分を振り返ります。行事の中でどのように役割を果たしたか、仲間とどう関わったか、どんな困難を乗り越えたかを言葉にしていくことで、自分の成長を確かめることができます。この振り返りの積み重ねこそが、本校における進路指導や将来のキャリア形成につながる大切なプロセスです。自分の経験を見つめ、次に生かす力は、これからの社会を生きるうえで大きな財産になります。5月の行事を通して、生徒一人ひとりが自分の良さに気づき、仲間とともに成長する姿を楽しみにしています。(5月7日全校朝礼より)

☆4・5月の様子

新入生歓迎会・委員会・部活動紹介

生徒会役員はもちろんのこと、学年、委員会、部活動と2・3年生主体の会でした。今年度も多くの笑いがあり、在校生もそれぞれの発表に見入っていました。1年生に楽しく理解してもらおうという気持ちが伝わってきました。

吾嬬二中の一日の紹介



実演・映像による部活動の紹介



数学

カードを使った展開の学習



吹奏楽部



ソフトテニス部



生徒総会



3年生運動会練習



運動会練習が本格的に始まります。熱中症予防に向けてご協力ください。

- ・登校前の健康観察をお願いします。体調不良時は無理をさせないでください。
- ・食事や睡眠等、生徒の健康管理にご協力ください。
- ・水筒の持参を認めています。こまめな水分補給のためにもできるだけご用意ください。
- ・少しでも体調が悪い場合は、すぐに近くの教員に申し出るようご指導ください。

令和8年度運動会について

日時 令和8年5月30日(土) 8時40分～15時00分頃 給食提供あり

※雨天時は6月3日(水)へ延期 給食提供あり

<お願い>

年度当初に配布した保護者証をご持参ください。

自転車での来校はおやめください。校内へは止められません。

また、近隣施設への駐輪は、迷惑になりますのでおやめください。